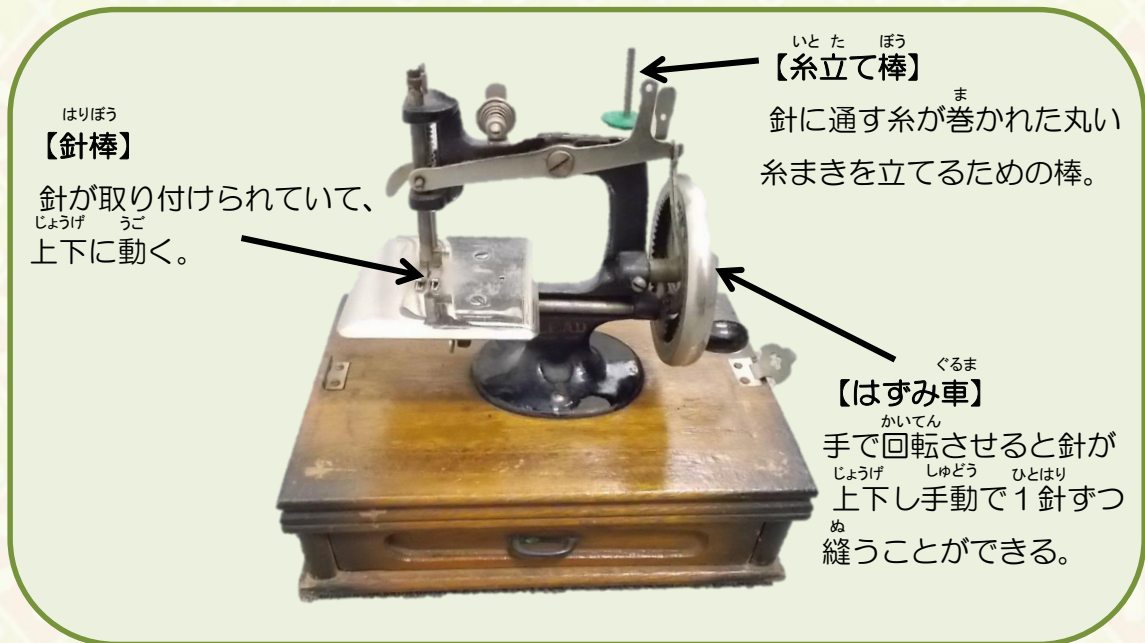


しゅどう 手動ミシン



はりぼう
【針棒】

針が取り付けられていて、
じょうげ うご
上下に動く。

いと た ぼう
【糸立て棒】

針に通す糸が巻かれた丸い
糸まきを立てるための棒。

ぐるま
【はずみ車】

手で回転させると針が
じょうげ しゅどう ひとつ
上下し手動で1針ずつ
ぬ
縫うことができる。

2本の糸を絡めながら布地や皮革、紙などを縫い合わせたり刺しゅうなどをする機械。

上糸を通した針が上下動すると、その動きに合わせて下糸を巻いたボビンが回転し、上下の糸が絡む仕組みになっている。

～道具とことば～

●グループ内にミシン目が走る

いったい
一体であったものが、いくつかに分れる徴候。分裂の可能性。

●合間を縫う

つづ
続いている物事がとぎれた短い時間を活用する。つながっている物事の切れ目を抜けていく。

●針ほどのことを棒ほどに言う

小さなことを大きく言いふらす。おおげさに言う。

